

クリス・ボッティ イン ボストン

《編集ハイライト版 2008年9月18,19日 ボストン・シンフォニーホール 全55分》

- 1: オープニング (クリス・ボッティの紹介テロップ)
2. アヴェ・マリア (クリス・ボッティ)
3. カルソー (クリス・ボッティ)
4. BROKEN VOW (ジョシュ・グローバン)
5. CINEMA PARADISO (ヨーヨー・マ)
6. EMMANUEL (ルチア・ミカレリ)
7. CRYIN' ・ SMILE (スティーヴン・タイラー)
8. シェイク・オブ・マイ・ハート
- ※アンコール曲 (ドミニク・ミラー(G)、スティング、ジョシュ・グローバン)
9. TIME TO SAY GOODBYE (クリス・ボッティ)
- ※クロージング曲



ジョシュ・グローバン : 1981年

カリフォルニア州ロサンゼルス出身。シャルロット・チャーチとのデュエット曲『The Prayer』をソルトレイクシティオリンピック閉会式で聖火台の炎が消えるときに歌唱した。2005年のワールドシリーズ開幕戦でもアメリカ国歌を歌唱している。



ヨーヨー・マ: 1955年フランス、パリ生まれ。

ジュリアード音楽院でシュタルケルに師事。72年に16歳でハーバード大学に入学。卒業後の77年から本格的にソロ活動を開始する。その後は一流オーケストラとの共演、室内楽活動、歌舞伎役者や建築家とのコラボレーションなど、活動は多岐にわたる。世界トップのチェロ奏者。



ルチア・ミカレリ

わずか6歳にしてホノルル交響楽団と競演したという、神童ヴァイオリニスト。韓国とイタリアの血をひいた黒髪のエキゾチックな美人アーティスト。もともとクラシックヴァイオリニストなのに、ロックからジャズまでなんでも演奏してしまう、妖艶。



スティーヴン・タイラー: 1948年

アメリカン・ロック史上最強のバンド、エアロスミスのヴォーカリストとしてワン・アンド・オンリーの強烈なる個性を誇る天才。



スティング: 1951年 イギリス出身。

1977年にロックバンド「ポリス」を結成し、ベーシスト兼ボーカルとして活躍。グラミー賞など数々を受賞。蜂を連想させる黄色と黒の縞の上着を愛用していたことからスティング (sting = 「ちくりと刺す」の意味) と呼ばれるようになった。俳優としても有名。